

# 川崎市の「ぜん息患者医療費

## 助成制度」をご存知ですか



連絡をお待ちしています

<問い合わせ>

川崎公害病患者と家族の会

044-211-0391

川崎北部のぜん息患者と家族の会

044-833-9601

## <患者にとって、医療費の

### 公的扶助制度は必要な制度！>

最近の研究によると、大気汚染（ $pm_{2.5}$ ＝微小粒子状物質）による人の体への障害は肺の病気（肺がんやぜん息ばかりではなく、アレルギー病（鼻炎や皮膚炎）や循環器病（脳梗塞や心臓病など）にも影響していることがわかっています。主たる原因は道路公害、すなわち自動車交通由来の大気汚染であることがわかっており、これは世界中でも問題になっています。自然現象への対策は難しいでしょうが、道路公害は減らすことができます。

気管支ぜん息の治療は大変進歩しています。助成制度を活用して、健康回復を貼ってほしいと思います。国の制度として創設する運動が必要です

（協同ふじさきクリニック 所長 桑島政臣）

## <健康チェック>

- 1、たんがからんで呼吸が苦しくなることがありますか？  
はい いいえ
- 2、急に息ができなくなり、ゼーゼー、ヒューヒューと、のどを鳴らす発作が起きる  
はい いいえ
- 3、発作は夜寝ているときや早朝におきますか  
はい いいえ
- 4、上記1)～3)の発作が繰り返し起こりますか  
はい いいえ
- 5アレルギー体質ですか  
はい いいえ
- 6、自動車排ガス、タバコの煙や冷たい空気などに触れると、せき込んだり呼吸困難になったりしますか  
はい いいえ
- 7、かぜをひくとすぐにせき込みますか  
はい いいえ

## <こんな経験ありませんか？>

- 1、医療費の負担を減らすため、我慢して病院に行く回数を減らした。  
はい いいえ
- 2、病院、薬局でもらった薬を医師の指示通りに、飲まずに、節約したことがありますか。  
はい いいえ
- 3、仕事に悪影響があり、収入が減った  
はい いいえ
- 4、生活保護を受けるようになった  
はい いいえ
- 5、家族関係が悪くなってしまった  
はい いいえ
- 6、自治体や国の助成制度があるといいと思った  
はい いいえ

\*川崎市には「ぜん息患者」医療費助成制度があります。患者会には、手続きに必要な書類がそろっています。また、手続きのお手伝いもしています。お気軽にご相談ください。

## <川崎市の医療費助成制度のしくみ

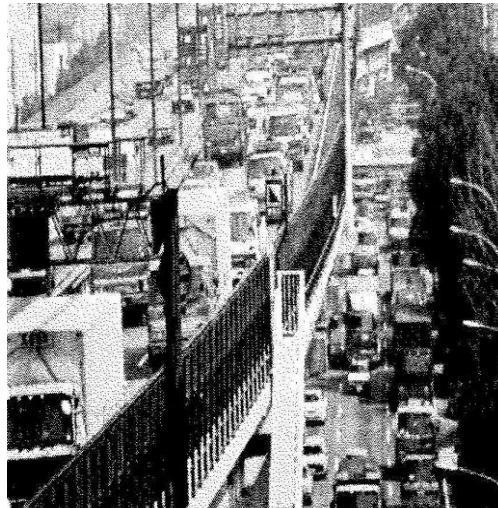


### \* 小児ぜん息医療費支給条例

- ・対象者 20歳未満
- ・川崎市に1年以上在住している方
- ・「気管支ぜん息」「慢性気管支炎」「肺気腫」にかかった方
- ・ぜん息治療の本人負担の全額を補助

### \* 成人ぜん息医療費助成制度

- ・対象者 20歳以上
- ・川崎市内に1年以上在住している方
- ・「気管支ぜん息」にかかった方
- ・ぜん息治療にかかった本人負担の2割を助成してくれます。



## <ぜん息の原因は？>

ぜん息の原因は、アレルギー、ほこり、自動車排出ガスによる空気の汚れと言われています。

裁判所も自動車排出ガス（大阪・西淀川、川崎、兵庫・尼崎、名古屋、東京の公害裁判判決）がぜん息発症の原因であると判断をしました。

昔は、工場が原因でしたが、時代と共に原因物質が変わり、今では、PM2.5（微小粒子状物質）と言われています。

自動車排出ガスですから、交通量の多い道路が近くにあると大変です。毎日吸っている空気が汚れ、吸うことによってぜん息になるのですから誰でもかかる可能性があります。

## <国に「ぜん息患者医

## 療費助成制度」を！>

私たちは、全国のぜん息で悩む患者と手を携えて、国に制度をつくるために働きかけをおこなっています。国に制度ができれば、自己負担分がなくなり、川崎市以外の医療機関で治療を受けても助成を受けられます。

救済制度を創設するためには、財源が必要です。私たちは国と自動車メーカー等の責任で財源を確保し、制度創設をと要望しています。自動車メーカーや石油連盟は、「国から制度創設の話しがあれば、（財源拠出を含めて）話し合い

のテーブルに着く用意がある」と発言しています。

環境省とも「勉強会」をもち、制度をつくるための話し合いがおこなわれています。

## 患者会に入会しませんか

私たちの「会」は、ぜん息患者さんとその家族の方々に作られている患者の会です。

患者の権利を守る事を柱に、国に「ぜん息患者医療費救済制度」の創設を求める取り組みや、会員同士の親睦を深めるサークル活動や昼食会（月1回）などに取り組んでいます。

「新春のつどい」「公害・環境、健康、まちづくりフェスタ」、「春の日帰りバス旅行」「秋の患者会文化祭」など楽しい行事がいっぱいです。

大気汚染公害をなくすために、国（環境省、国土交通省）、川崎市などの話し合いを進め、住みよい川崎をつくるためにがんばっています。

あなたも「会」に入会しませんか。

**\* 国に「ぜん息患者医療費助成制度」を実現するために、署名にご協力ください。**